

STYLING EFFECT IMPREZA (GVB)

取付説明書



■ **取付け前に必ずお読み下さい** ■ この度は当製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なってください。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- 本製品を取付ける際には、車両を必ず平らな場所に停めて作業を行なってください。
- 取付け作業は2名以上で行なってください。
- サイドブレーキを引き、必ずエンジンを停止させてください。
- 両面テープ、モール等を貼り付ける場合には、本製品貼付面及び車両側貼付面を必ずホワイトガソリン等の脱脂材で清掃してください。また両面テープ貼付け後、24時間以内の洗車は絶対に避けて下さい。(剥がれの原因になります)
- 両面テープ・モール等の再使用はしないでください。特に気温の低い日、雨等の湿気の多い日に取付ける場合には、ドライヤーで両面テープ貼付面を温め、乾燥させてから貼り付けてください。
- プライマーを使用する場合には、必ず注意事項を読み作業を行なってください。
- 電装品が関係する商品の場合には必ずバッテリーのマイナス端子を外し、作業を行なってください。

プライマー (N200PAC) 接着促進剤 ⚠ 取扱注意

- 塗布後は10分以上乾燥させてください。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

Rear Bumper (GVB)

GVB 用リアバンパー

リアバンパーの取付け



弊社リアバンパーを塗装/取付ける前に必ず車両に仮合わせを行なって下さい。電装品の取り外し作業を行うので、バッテリーのマイナス端子をはずして下さい。

- 純正リアバンパー及び、純正リアフォグランプを車体から取り外します。
※リアフォグランプ取り付け用の純正ビスは、DAMD製リアバンパーへの取り付けに流用しますので、紛失しない様ご注意ください。(また、純正リアバンパーを取り外すには、トランクの内張り・テールランプの取り外しが必要です。)
- ボディ両側面及び、テールランプ下部の純正バンパー固定用樹脂ブラケットを左右ともに取り外します。(図1)
※エアロの取り付けには使用しません。
- 中央部のダクト3箇所、付属のネットを取り付けます。(図4・下図)
- DAMD製リアバンパーにスピードナット[D]及び、手順2で外した純正リアフォグランプを純正ボルトにて取付けます。(図2)
- 一度DAMD製リアバンパーを車体に仮合わせし、バンパー側面(図2)の位置のクリアランスを測ります。
(ここで、調整用のバンポンワッシャー[E]を何枚入れるかを決めます。ワッシャー無しでも全く問題はありません。)
- DAMD製リアバンパーを外し、バンポンワッシャー[E](ノリ付き)をボディ側に取付けます。(図3)
- リアフォグランプの配線をつなぎ、各部のクリアランスを確認しながら、純正バンパーを付属のボルト・ワッシャー(8箇所)・純正クリップ(8箇所)にて取り付けます。(図3)
- 再度各部各のクリアランス/バランスを確認し純正ビス/クリップ類を本締めします。(バンポンワッシャーを使用の際は、締めすぎに気をつけて下さい。)
- 純正テールランプ・トランクの内張りを取付けたら完成です。

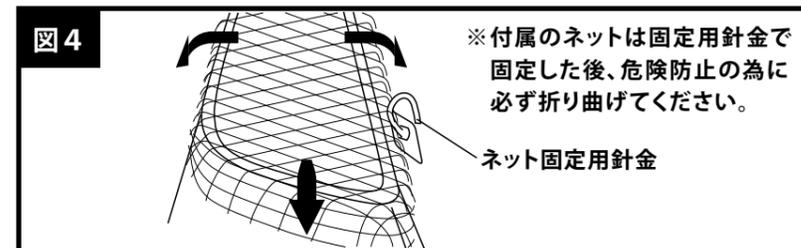
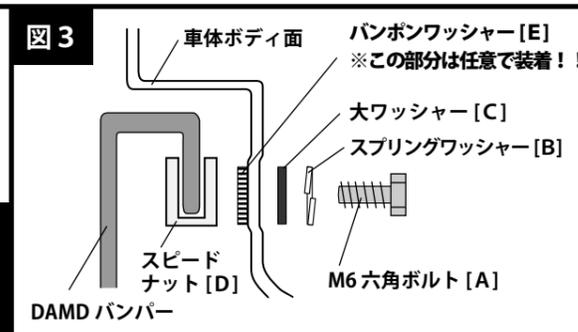
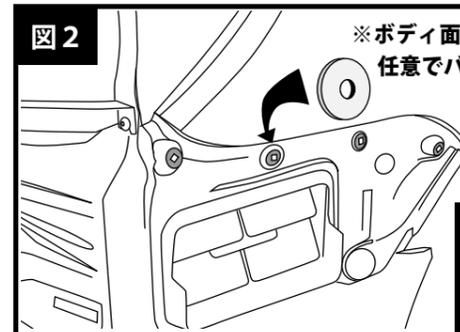
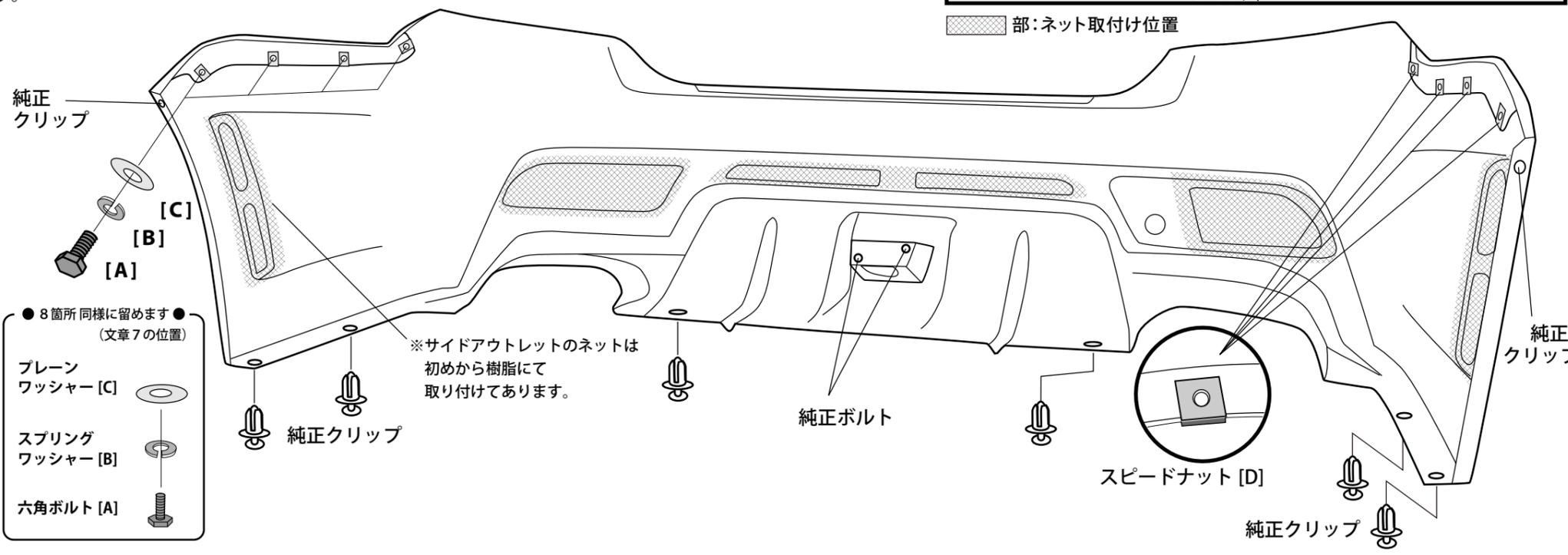
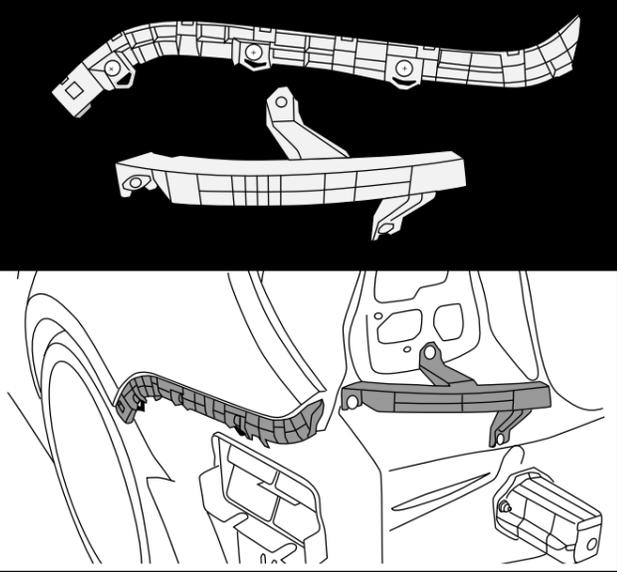


図1

下図の2部品を、左右とも取り外して下さい。(全4部品)
※それぞれビス3点を外し、トランク内側からツメを挟んで取り外します。



構成部品表

A	六角ボルト	M6 x 15	8	D	スピードナット	M6	8
B	スプリングワッシャー		8	E	バンポンワッシャー	t-1,6	20
C	プレーンワッシャー (大)		8				

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp